

平成19年5月期 決算業況説明会補足資料

目 次

・連結業績の進捗状況	1
・単体業績の推移状況	3
・従業員数の推移（MR数の推移）	4
・為替レートの推移(対USD)	4
・設備投資額(発注)の推移	4
・研究開発費の推移	4
・減価償却費の推移	4
・がん関連売上高	5
・医薬品製品開発状況	6

おことわり: 本資料は平成19年5月期決算報告を補足するために作成されたものです。記載されている将来の業績に関する記述は、経営環境の変化などにより異なる可能性があります。

日本化薬株式会社

ホームページ:<http://www.nipponkayaku.co.jp>

問合せ先: 広報IR部

TEL: 03 - 3237 - 5046

FAX: 03 - 3237 - 5085

. 連結業績の進捗状況

売上高・利益

(億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期	
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
売上高	1,400	1,481	1,600	119
営業利益	132	135	155	20
経常利益	144	151	160	9
税引前利益	186	136	170	34
当期純利益	96	66	95	29
期末総資産	2,053	2,071	2,172	101
期末自己資本	1,154	1,175	1,232	57
ROA (%)	5.0	3.2	4.5	1.3
ROE (%)	8.8	5.7	7.9	2.2

セグメント別売上高

(億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期	
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
機能化学品	731	789	897	108
医薬	398	417	425	8
化学品	240	245	250	5
その他事業	31	30	28	-2
売上高合計	1,400	1,481	1,600	119

セグメント別営業利益

(億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期	
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
機能化学品	102	83	111	28
医薬	55	75	65	-10
化学品	19	18	23	5
その他事業	15	16	14	-2
消去又は全社	-59	-57	-58	-1
営業利益合計	132	135	155	20

. 連結業績の進捗状況(2)

事業部別連結売上高

【連結】

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	通期実績	通期実績	通期予想
機能化学品事業	731	789	897
機能性材料	164	147	178
電子情報材料	405	422	443
触媒	27	50	52
セイフティシステムズ	136	170	224
医薬事業	398	417	425
化学品事業	240	245	250
アグロ	82	87	92
色材	96	99	102
火薬	62	59	56
その他事業	31	30	28
合　　計	1,400	1,481	1,600

. 単体業績の進捗状況

売上高・利益

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	通期実績	通期実績	通期予想
売上高	997	1,036	1,100
営業利益	71	86	90
経常利益	83	112	100
当期純利益	29	43	70

事業部別売上高

【単体】

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	通期実績	通期実績	通期予想
機能化学品事業	416	439	493
機能性材料	142	136	160
電子情報材料	166	157	178
触媒	27	50	52
セイフティシステムズ	82	96	103
医薬事業	359	375	381
化学品事業	201	203	208
アグロ	82	87	92
色材	76	73	73
火薬	43	42	43
その他事業	20	20	18
合 計	997	1,036	1,100

. 従業員数の推移

(単位:人)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成18年5月末	平成19年5月末	平成20年5月末
	実績	実績	通期予想
連結	4,300	4,423	4,539
単体	1,899	1,933	1,937
MR数の推移	472	459	460

. 為替レートの推移(対USD)

(単位:円/\$)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	実績	実績	計画
単体	115	118	118

(取引時レート、小数点以下を四捨五入)

. 設備投資額(発注)の推移

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	実績	実績	通期予想
連結	145	157	164
単体	109	83	88

(億円未満:四捨五入)

. 研究開発費の推移

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	実績	実績	通期予想
連結	104(7.4%)	109(7.4%)	117(7.3%)
単体	94(9.4%)	95(9.2%)	102(9.2%)

(億円未満:四捨五入、()内は売上げ開発比率)

. 減価償却費の推移

(単位:億円)

	2006年5月期	2007年5月期	2008年5月期
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
	実績	実績	通期予想
連結	77	87	120
単体	58	65	90

(億円未満:四捨五入)

. がん関連売上高(連結)

単位:億円

		品目	H17年度	H18年度	H19年度計画
既存品	営業本部	オダイン	32	32	33
		ランダ	31	28	24
		フェアストン	26	22	19
		ラステット	17	17	16
		ピルビン	15	14	13
		その他	27	19	19
	輸出	プレオ	10	11	11
		イトホシド類	9	11	7
小計			166	154	143
新製品	営業本部	アイーコール	11	13	15
		イムシト	7	7	8
		カルセド	5	6	7
		ジェルパート	0	5	8
		抗がん剤GE	9	24	48
		その他	2	1	1
小計			34	57	87
総計			200	211	230

【輸出品】

単位:億円

		品目	H17年度	H18年度	H19年度計画
輸出	原薬・国際	プレオ	10	11	11
		イトホシド類	9	11	7
		原薬・中間体	15	4	5
		その他	4	5	5
総計			38	31	28

IX. 医薬品新製品開発状況

ステージ	開発コード/商品名 (一般名)	剤形 または 投与経路	薬効分類 (適応症)	国内開発主体	特徴・その他
				由来	
申請	NKT-01/ <u>スパニジン</u> (塩酸グスペリムス)	注射剤	免疫抑制剤 (ウェゲナー肉芽腫症)	自社 微生物化学研究会	海外開発。EMA(欧州医薬品審査庁)から稀少疾患薬としての開発品目指定を取得(2001-3)
	NK211/ <u>ハイカムチン</u> (塩酸ノギテカン)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (卵巣がん)	自社 グラクソ・スミスクライン(英)	効能追加
Phase III	PMCJ-9/ <u>イムシスト</u> (BCG・コンノート株)	膀胱内 注入剤	抗悪性腫瘍剤 (膀胱がん再発予防)	自社 サノフィ・パスツール(加)	効能追加
Phase II	NK911 (高分子ミセル化 塩酸ドキシソルピシン)	注射剤	抗悪性腫瘍剤	自社 東京女子医大	高分子ミセル化抗がん剤。 (独)科学技術振興機構より 基本特許の実施権を取得。 開発対象領域を検討中
	NS75A (酢酸セトロレリクス)	注射剤	抗ホルモン剤 (子宮筋腫)	共同/塩野義製薬 化薬ゼンタリス ゼンタリス(独)	LHRH(黄体形成ホルモン)拮抗薬
Phase I	NK408 (シントレデキン・ベストトクス)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (脳腫瘍)	自社 ネオファーム(米)	新規腫瘍標的抗がん剤
	NK105 (高分子ミセル化 パクリタキセル)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (固形がん)	自社 共同/ナノキャリア	高分子ミセル化抗がん剤
	NK314	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (固形がん)	自社 自社	新規殺細胞性抗がん剤
	NK012 (高分子ミセル化 カンプトテシン類)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (固形がん)	自社 自社	高分子ミセル化抗がん剤。 日米同時開発
	NK292	経口剤	抗悪性腫瘍剤 (乳がん)	自社 自社	新規乳がん治療薬